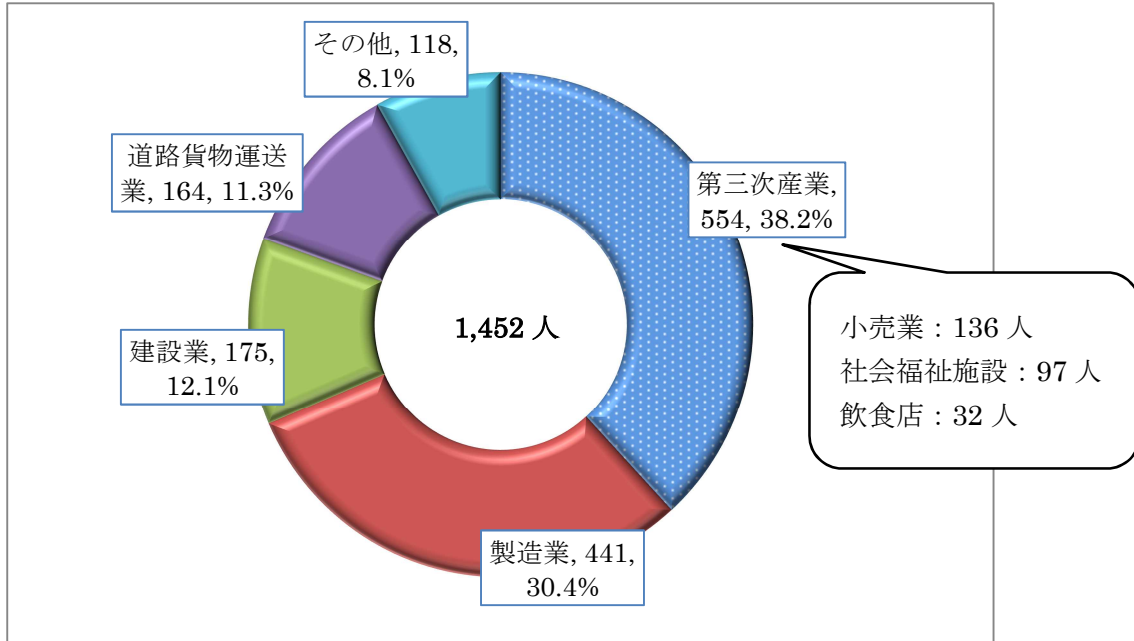


平成 28 年 労働災害（休業 4 日以上）発生状況

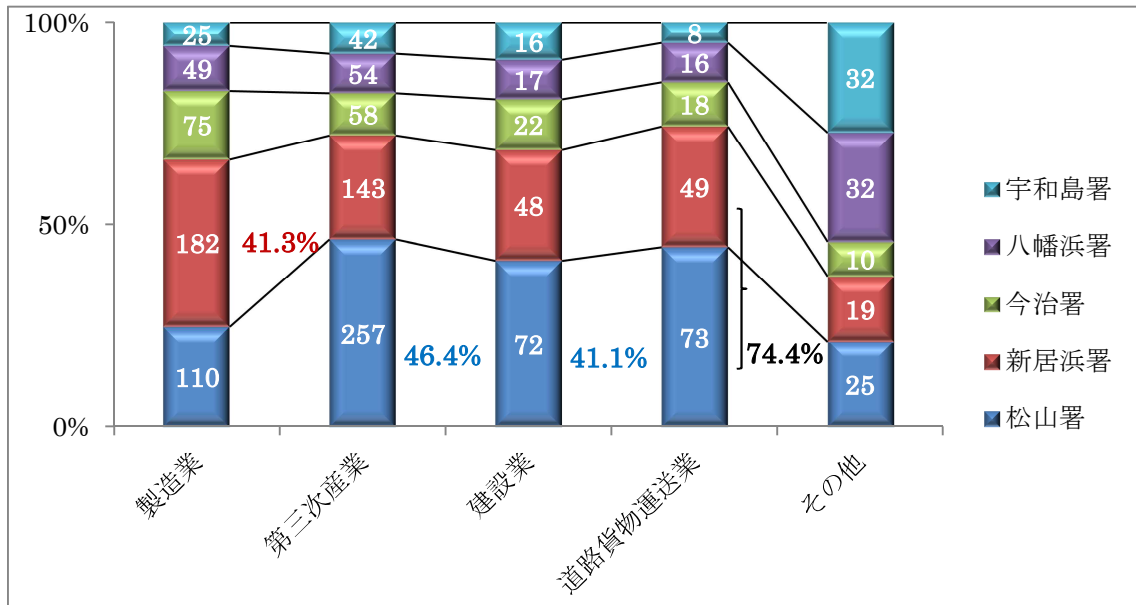
愛媛労働局

1 業種別死傷災害発生状況



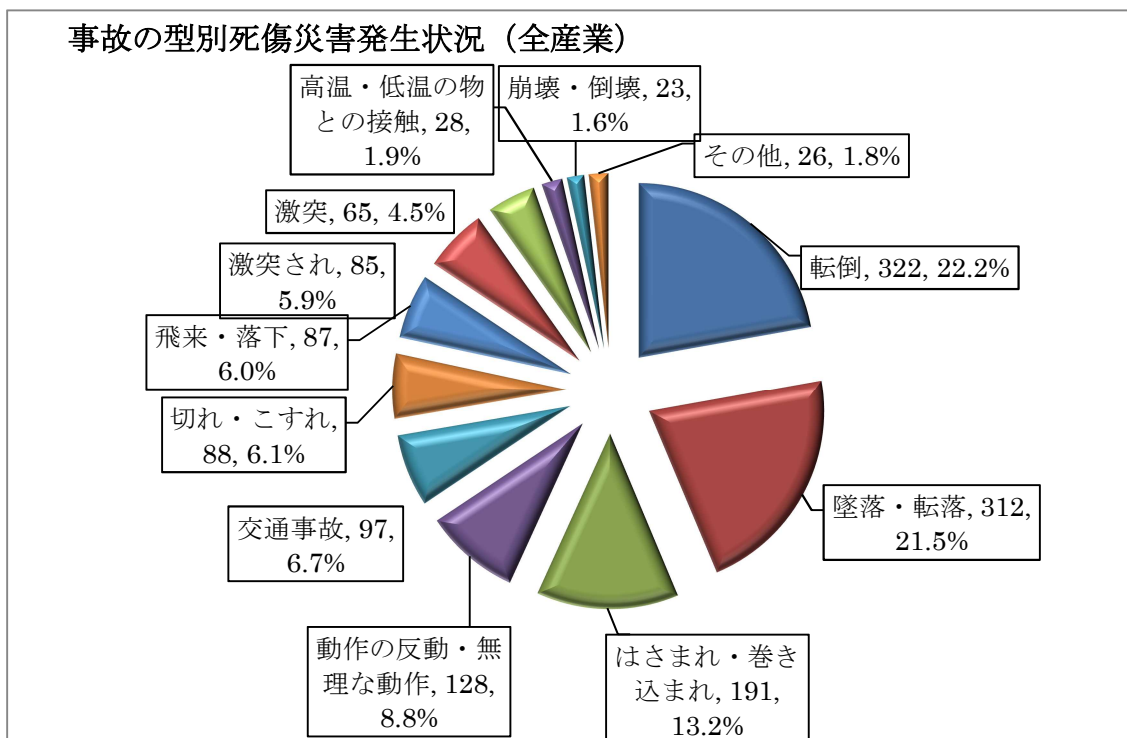
・第三次産業が全産業の 38.2% を占め、内、「小売業」、「社会福祉施設」、「飲食店」で第三次産業の 47.8% を占める

2 業種別・署別死傷災害発生状況



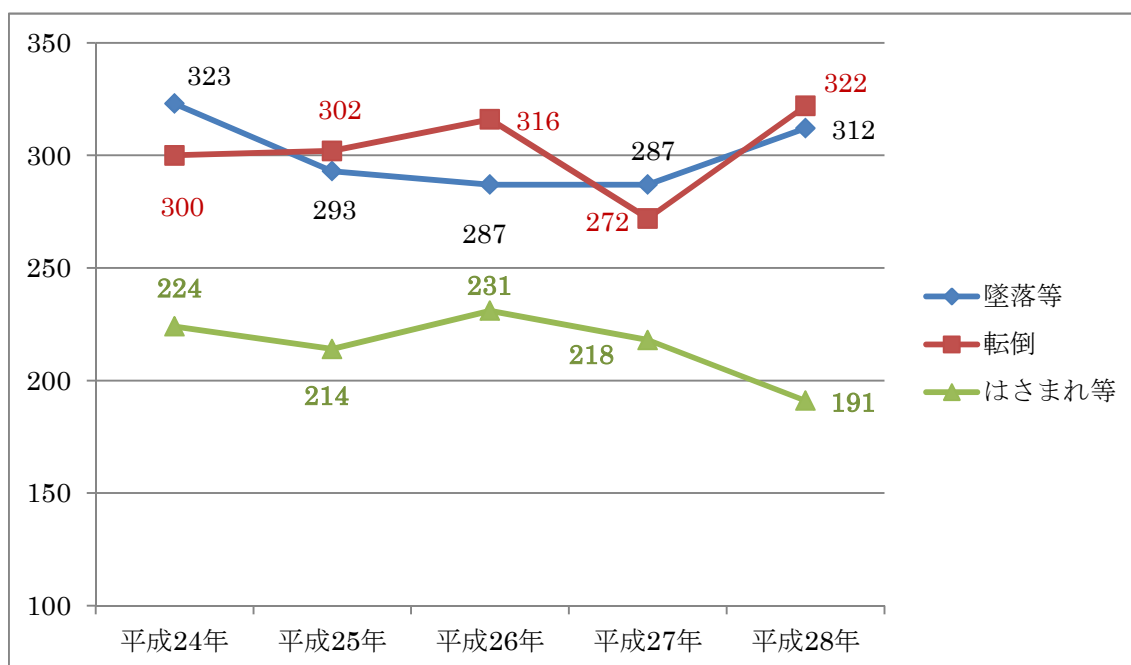
- ・製造業の 41.3% (182 人) は新居浜署管内において発生
- ・第三次産業の 46.4% (257 人) は松山署管内において発生
- ・建設業の 41.1% (72 人) は松山署管内において発生
- ・道路貨物運送業においては、松山署・新居浜署で 74.4% を占める

### 3 事故の型別死傷災害発生状況



・「転倒」、「墜落・転落」、「はさまれ・巻き込まれ」の三つの災害で 56.8%を占める

「墜落・転落」、「転倒」、「はさまれ・巻き込まれ」災害の年別の発生状況

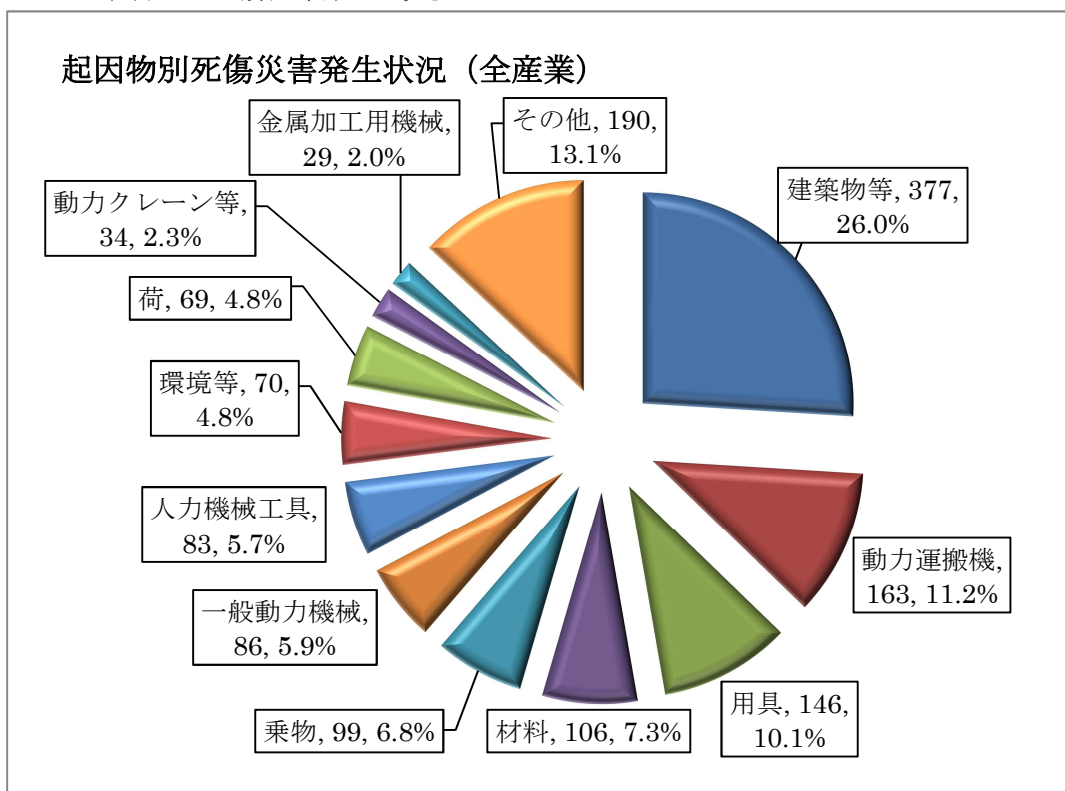


- ・平成 28 年の「転倒」災害は前年比 50 人（18.4%）増加
- ・平成 28 年の「墜落等」災害は前年比 25 人（8.7%）増加

主な業種ごとの事故の型別死傷者数(上位三つ)

業種	事故の型		
全産業：1,452	転倒：322	墜落・転落：312	はさまれ等：191
製造業：441	はさまれ等：122	転倒：76	墜落・転落：70
建設業：175	墜落・転落：68	飛来・落下：22	転倒：17
道路貨物運送業：164	墜落・転落：50	転倒：23	動作の反動：18
第三次産業：554	転倒：178	墜落・転落：96	動作の反動：76
小売業：136	転倒：49	墜落・転落：22	交通事故：22
社会福祉施設：97	転倒：32	動作の反動：30	墜落・転落：8
飲食店：32	転倒：11	切れ・こすれ：8	墜落・転落：3 はさまれ：3

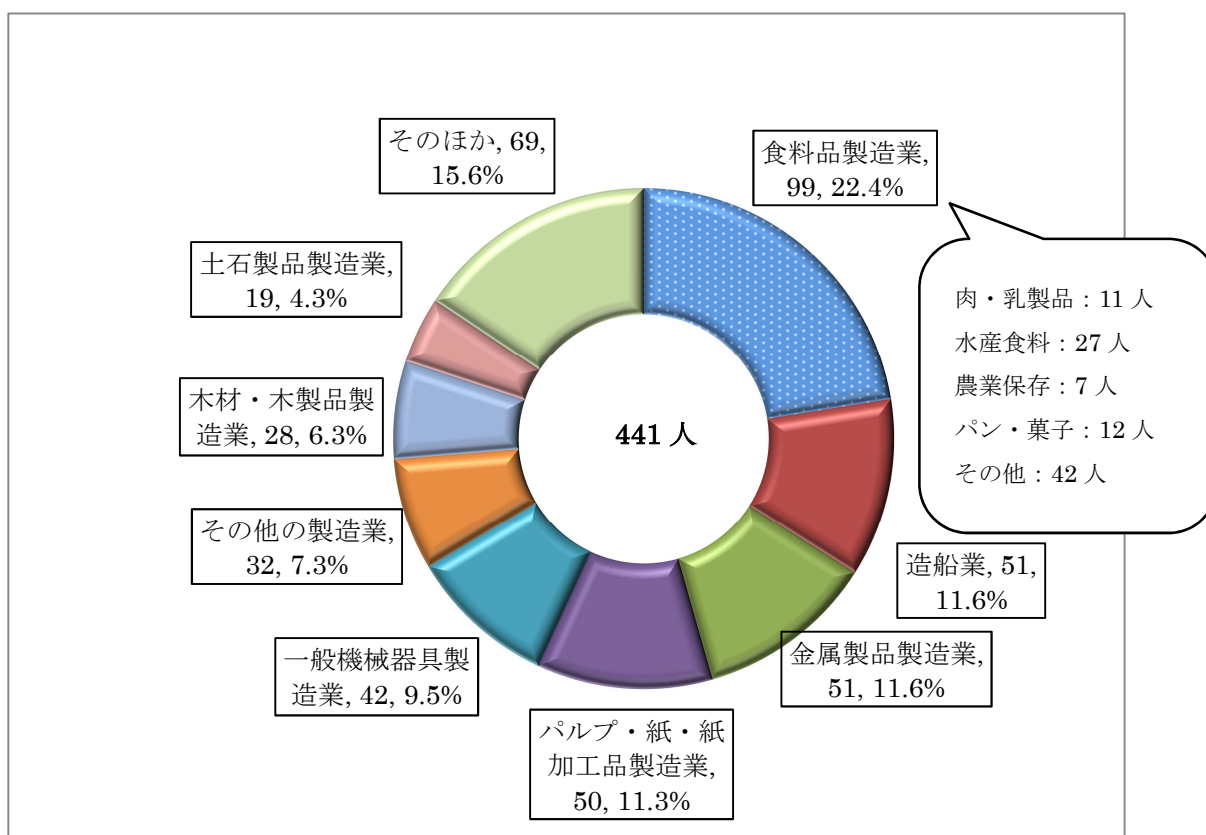
4 起因物別死傷災害発生状況



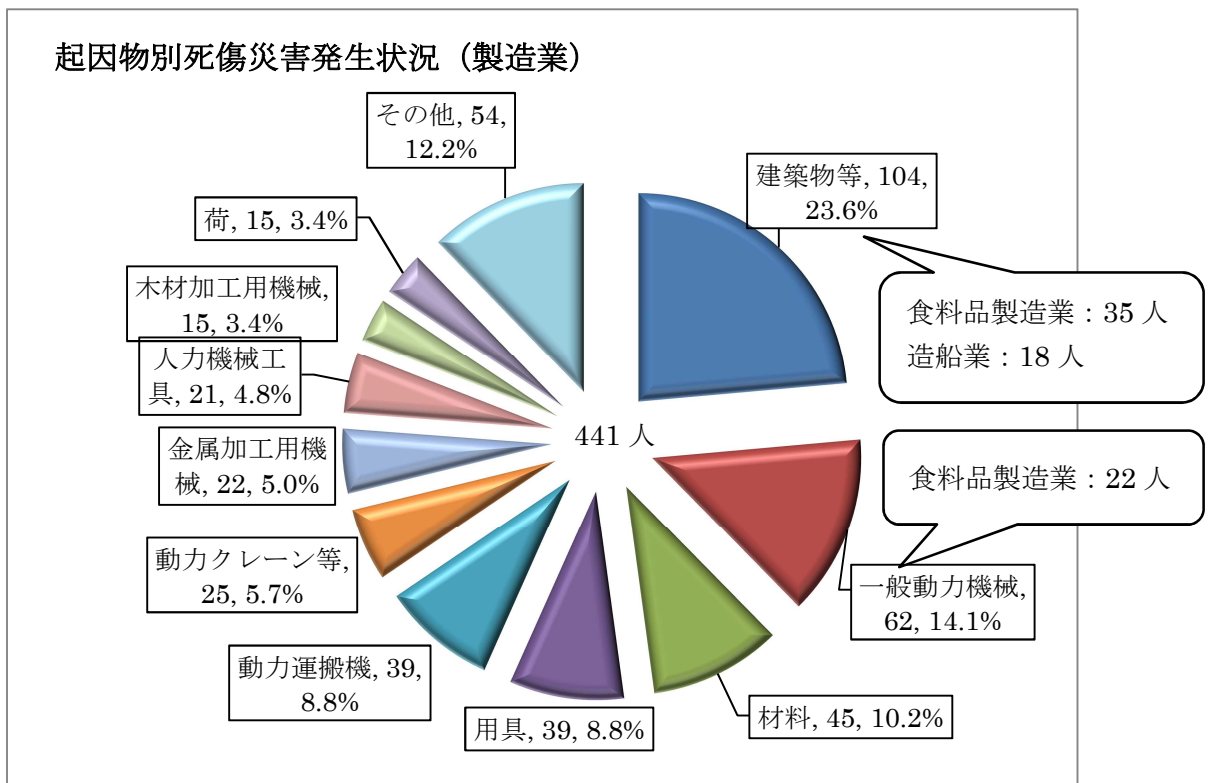
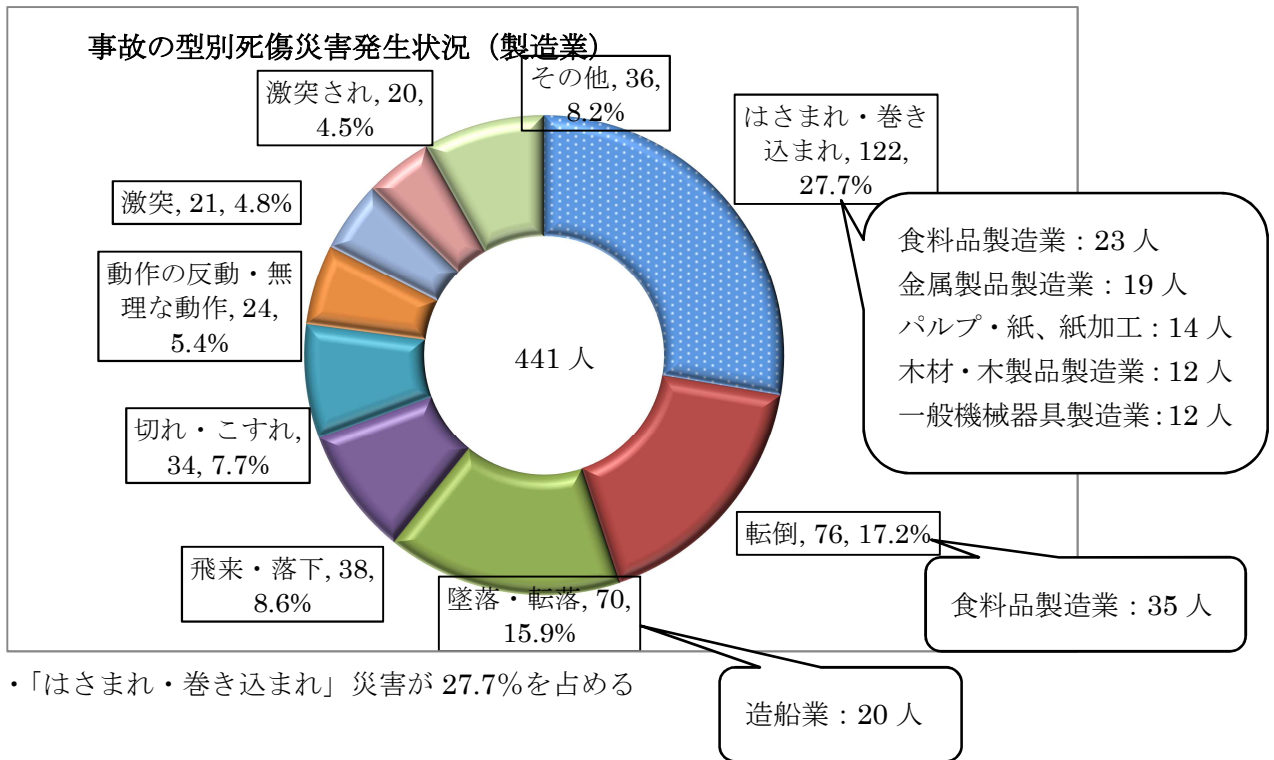
主な業種ごとの起因物別死傷者数(上位三つ)

業種	起因物		
全産業：1,452	建築物等：377	動力運搬機：163	用具：146
製造業：441	建築物等：104	一般動力機械：62	材料：45
建設業：175	建築物等：55	材料：29	用具：24
道路貨物運送業：164	動力運搬機：80	建築物等：22	荷：22
第三次産業：554	建築物等：176	乗物：79	用具：67
小売業：136	建築物等：47	乗物：26	用具：15
社会福祉施設：97	その他の起因物： 30	建築物等：25	乗物：9 人力機械工具：9
飲食店：32	建築物等：12	一般動力機械：5	人力機械工具：3 用具：3

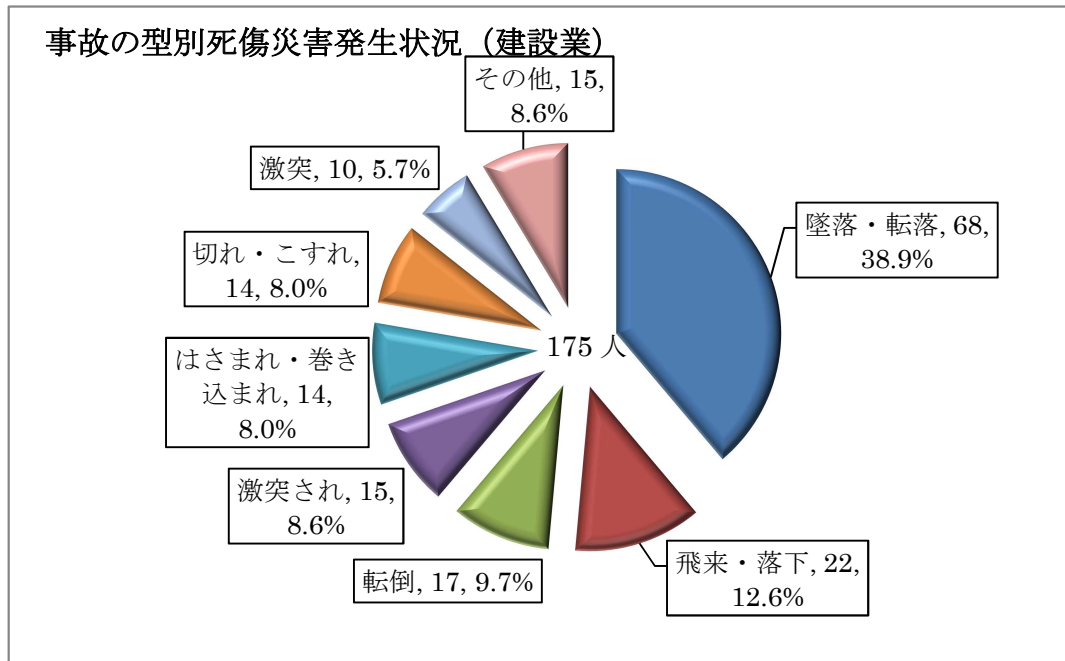
4 製造業における死傷災害発生状況



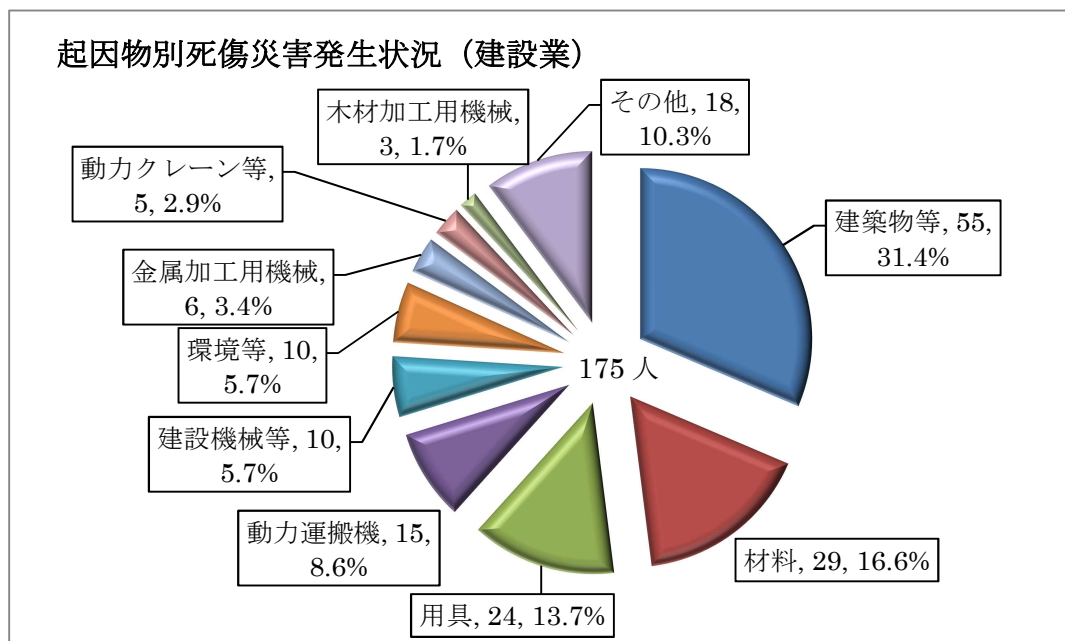
・食料品製造業が 22.4%を占める



5 建設業における死傷災害発生状況

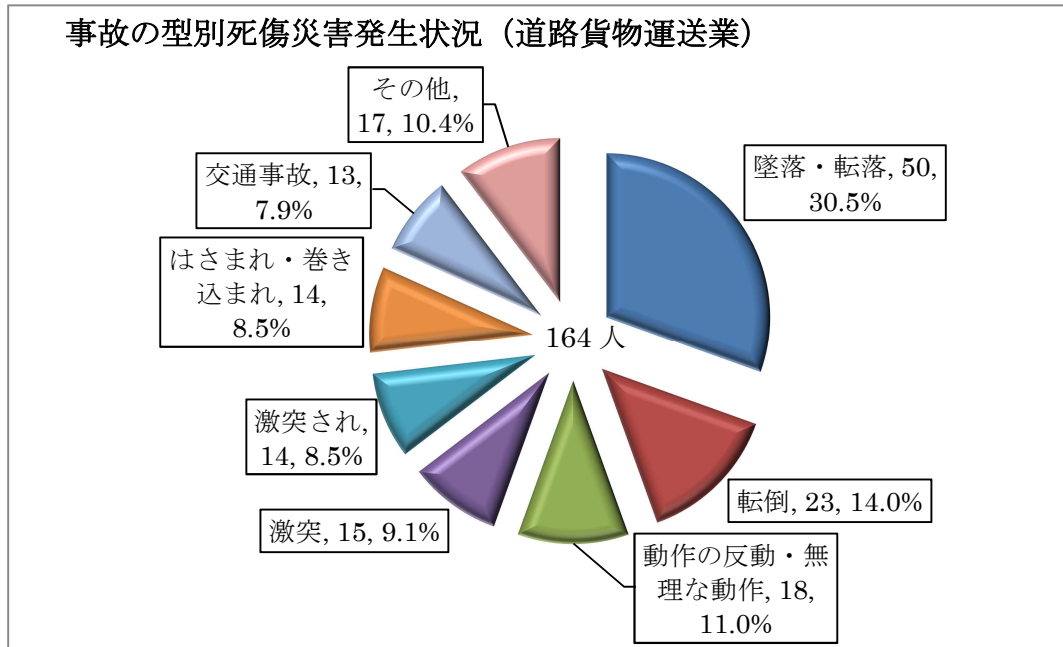


・「墜落・転落」災害が 38.9%を占める

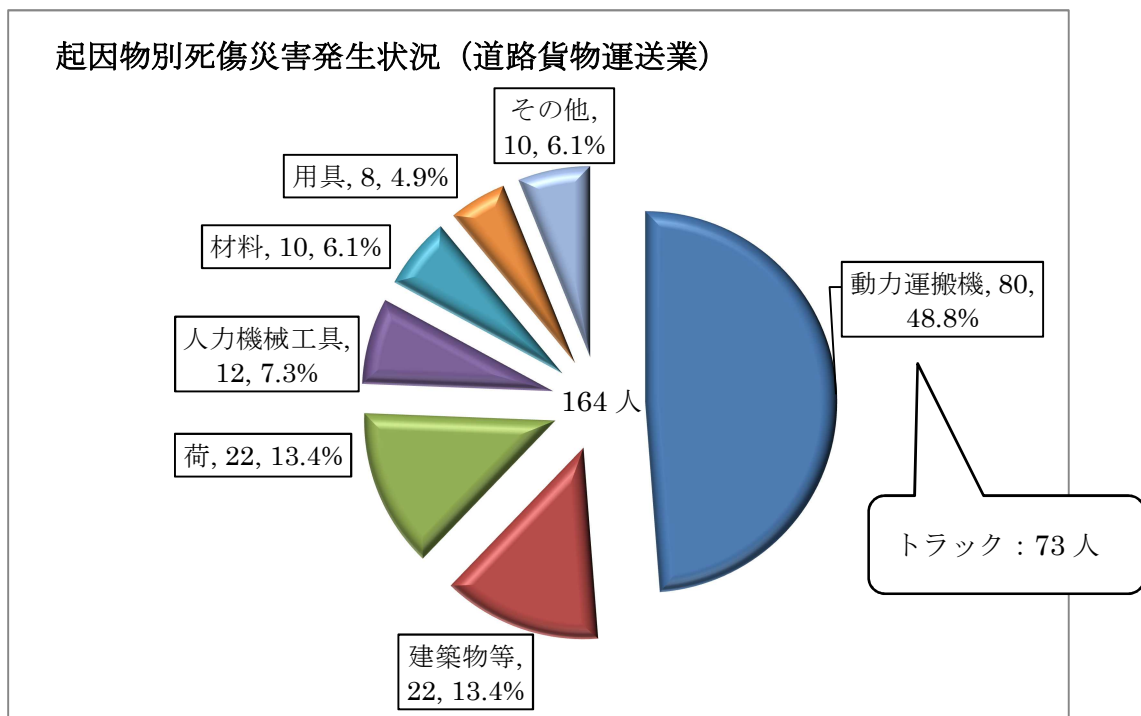


・「建築物等」（はしご、屋根等）が 31.4%を占める

6 道路貨物運送業における死傷災害発生状況

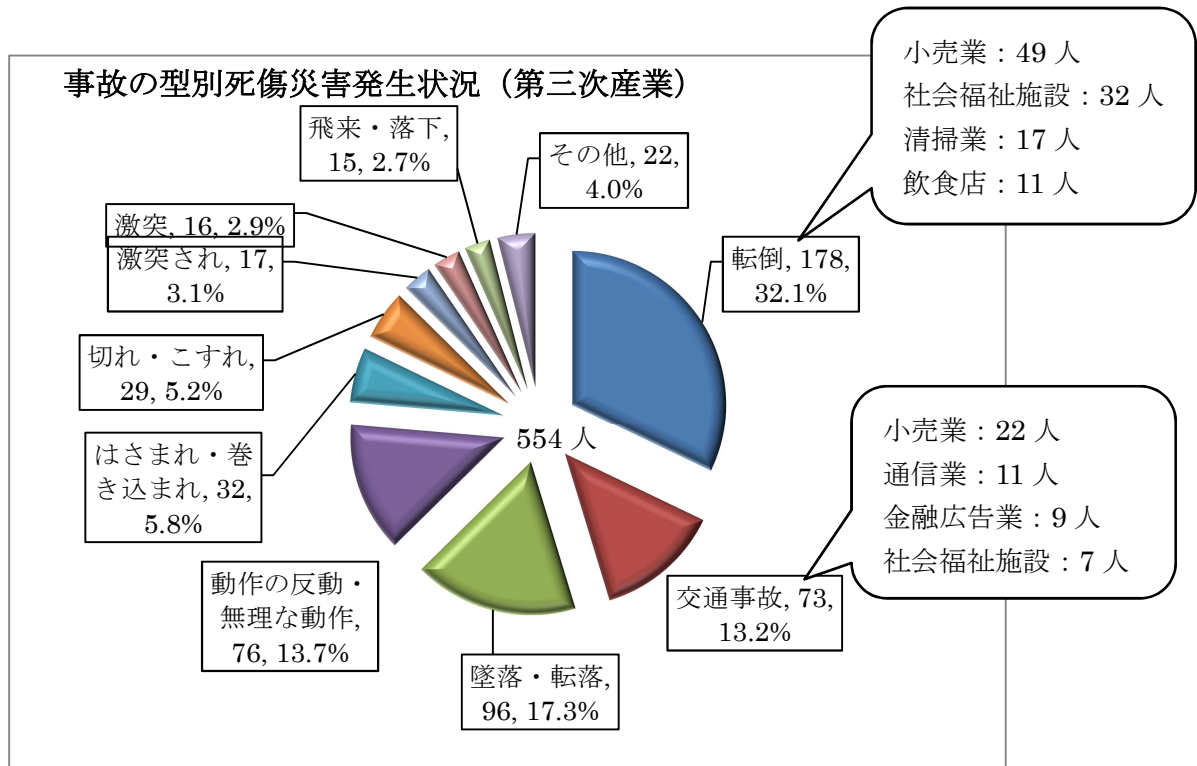


・「墜落・転落」災害が 30.5%を占める

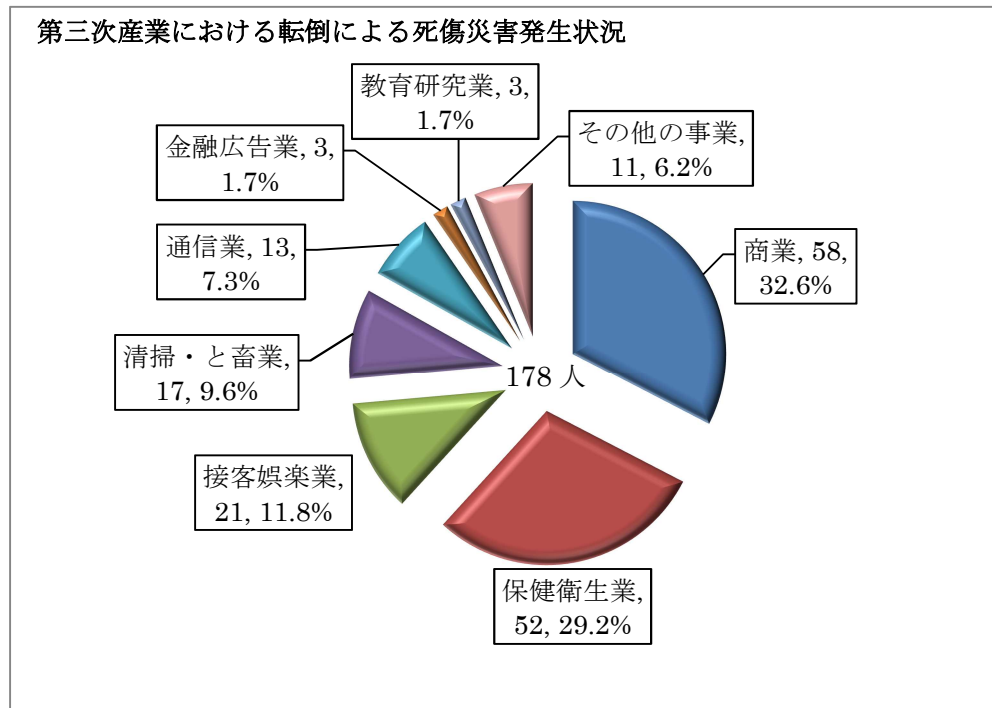


・「動力運搬機」が 48.8%を占め、内、91.3%（73人）はトラックによるもの

7 第三次産業における死傷災害発生状況

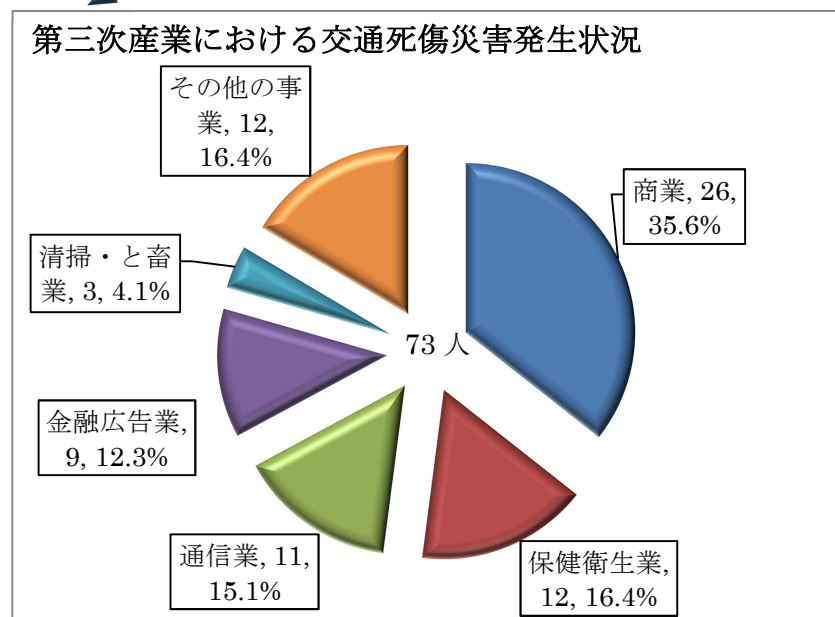
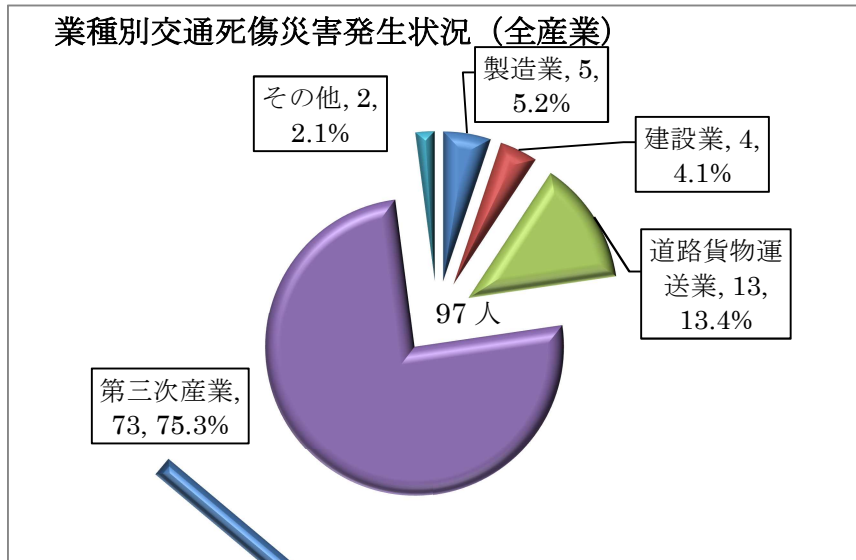


・「転倒」災害が 33.1%を占める





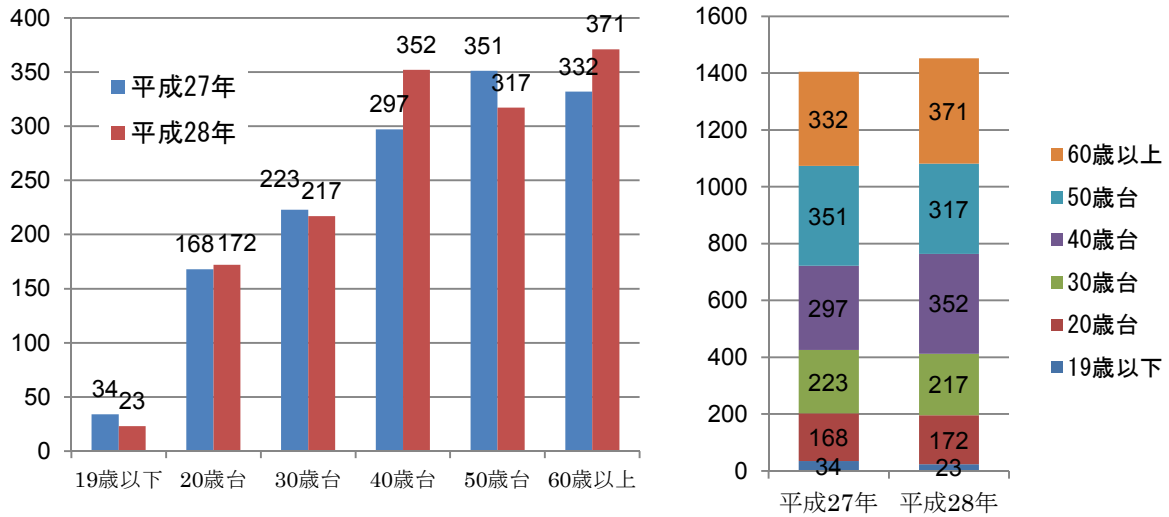
## 8 交通労働災害による死傷災害発生状況



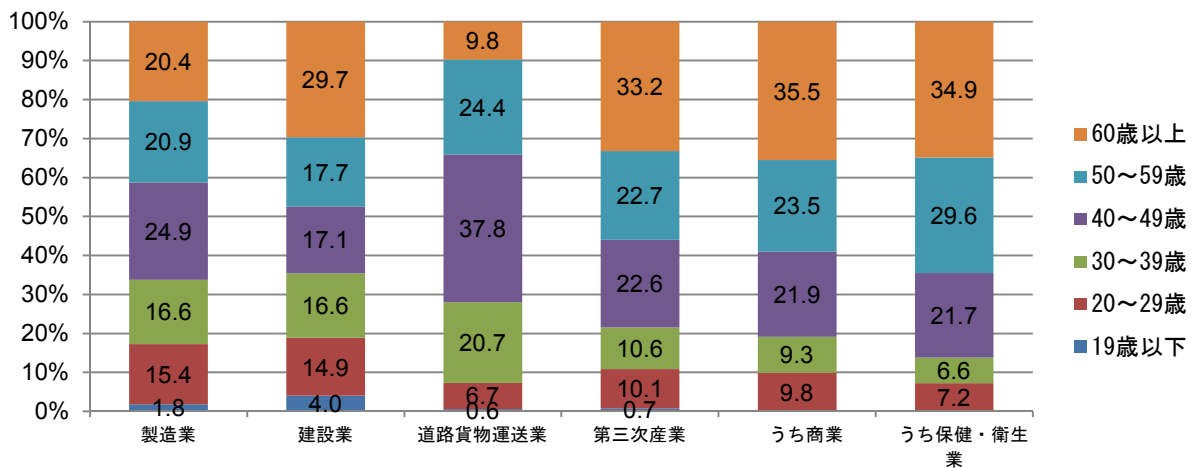
・「第三次産業」が 75.3%を占める

## 9 年齢階層別の死傷災害発生状況

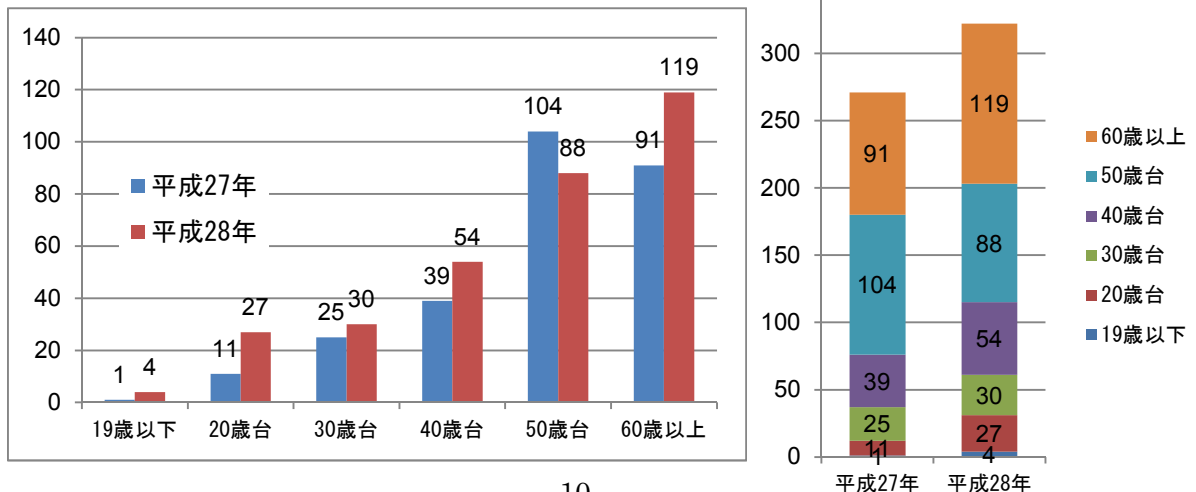
### ○ 平成27年・平成28年比較



### ○ 主要業種別 構成比 (% 平成28年)

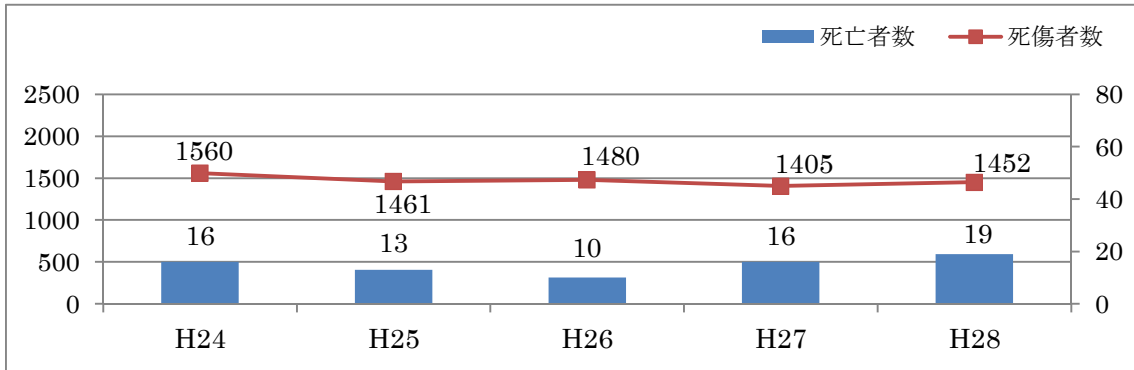


### ○ 「転倒」災害 平成27年・平成28年比較



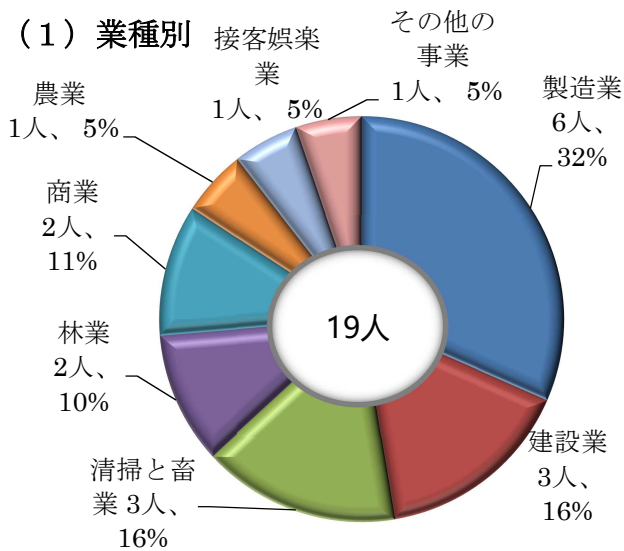
# 平成 28 年死亡災害発生状況

## 1 死傷者数の推移 (休業4日以上 死亡者は内数 愛媛労働局)

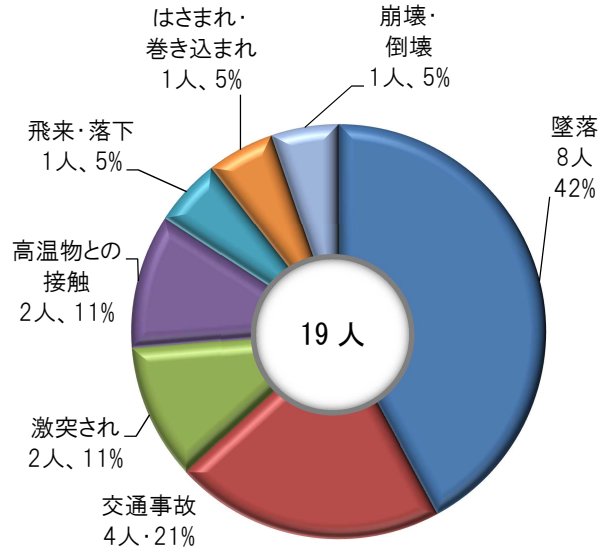


## 2 死亡災害発生状況

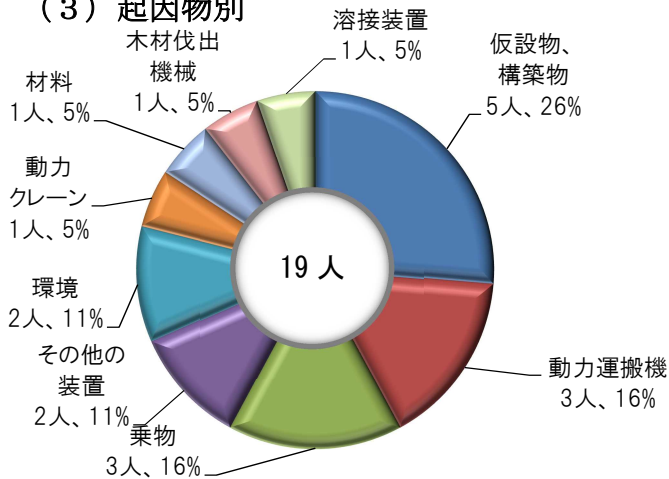
### (1) 業種別



### (2) 事故の型別



### (3) 起因物別



### (4) 年齢別

